

TOP NEWS



運動会特集！

全園の運動会を無事行うことができました（さくらが丘保育園は春に開催）。各園の運動会の様子をお伝えします。

あすなろこども園

「みんなの力」

第4回運動会一部（にじ・つき）は山陽東小学校グラウンドで内容を変更して、二部（そら・ほし）はこども園ホールで行いました。雨天により急な変更に関わらず保護者の皆様のご協力のもと運動会を開催することができました。本当にありがとうございました。二部そら組はソーラン節と競技のみホールでする予定でしたが…「スキップをしたい!」「やっぱりリレーもしたい!」というこどもたちの声に保護者の方も、拍手でご賛同いただき、そら組すべてのプログラムをホールで行いました。こどもたち一人ひとりの今の力を精一杯発揮した運動会でした。



とよた保育園

「原点に返って」

今年度は、この地域ならではのつながりのある、みんなで作る運動会にしたいと思い、2部入替制ではなく全クラス参加の運動会としました。クラスを越えた拍手と応援、こどもたちの成長を喜び合う姿に、温かさを感じました。伝統のそら組による「流星太鼓」も、緊張した面持ちでしたが、やり切ったこどもたちの表情は、自信に満ちていました。



さくらんぼ保育園

「主役は私(たち)」

あいにくの雨模様でしたが、山陽東小体育館でにじ～そら組みんなで行いました。初めての場所にも関わらず、普段の姿・力を自分なりに披露したこどもたち。その姿はまさに“私をみて!”と今年度のテーマにぴったり♪2歳児は竹の棒にぶらさがりました。ぐっと腕に力を入れぶらさがったまま移動。「お～!」という会場の歓声に、『見て!すごいでしょ?!』と空中に吹き出しが見えてくるほど、こどもたちは『どや顔』をしていました。



いちろうの森こども園

「きいろいなわとびで跳ぼう」



5歳児は、長縄に挑戦!中でも4人跳びは、息を合わせることが難しく、運動会に向けて取り組んでいるときに、「できないかも…」という声も聞かれました。どうやったら跳べるか、と仲間や保育者と考え練習を重ね、当日は見事10回跳ぶことが出来ました。影の立役者が、きいろいなわとびです。「これなら、跳べるんよ!」とこどもたち。毎日遊んでいる縄跳びが、当日も力をくれました♪

次号のトピック(予告なく変更する場合有)

●こども・あそびフェスティバル 他

【編集後記】

小学校、中学校等の運動会が10月に変更されたため、日程が重複しないように、当法人の運動会の開催時期も見直しました。暑さは和らぐものの、他の行事との兼ね合いが難しい面もあります。こどもたちの心と身体の成長を、保護者の方と共有する大切な行事。でも、運動会に向けて、練習×練習となると、日常の生活や遊びとどんどんかけ離れていくことになります。日々の積み重ねの延長線上の運動会。こどもたちにとって、「運動会楽しかった～」となっていますように。

バックナンバー(「情報公開」の欄に掲載しています)

<https://okayamakodomokyokai.jp/overview>